

第四期障害福祉計画における見込量に対する実績

3 基本目標（平成29年度の将来像）

(1) 福祉施設から地域生活への移行促進

国基本指針の考え方	埼玉県の考え方
<p>平成 25 年度末時点での施設入所者の 12%以上が地域生活へ移行することとするとともに、これに合わせて平成 29 年度末時点の施設入所者数から 4%以上削減することを基本とする。</p> <p>当該目標値の設定に当たり、平成 26 年度末において、障害福祉計画で定めた平成 26 年度までの目標が達成されないと見込まれる場合は、未達成割合を目標値に加えた割合以上を目標値とする。</p>	<p>地域移行者数は国と同様 12%以上とするが、障害者施設入所者の削減数の数値目標は設定しない。</p> <p>《設定しない理由》</p> <p>本県の入所待機者は年々増加しており、特に強度行動障害や重度の重複障害などによる地域生活が困難な者が多数入所待ちをしている状況である。</p>

第四期目標

項目	数 値	考 え 方
平成 25 年度末時点の入所者数	54 人	
【目標値】 地域生活移行者数	7 人	平成 29 年度末までに地域生活へ移行する者の目標数

第四期実績（中間）

項目	数 値	考 え 方
平成 28 年度末時点の入所者数	51 人	
【実績値】 地域生活移行者数	6 人	平成 28 年度末時点

にゅういんちゆう せいしんしょう しゃ ちいきせいかつ いこう

(2) 入院中の精神障がい者の地域生活への移行

国基本指針の考え方	埼玉県の考え方
<p>入院後 3 か月時点の退院率については平成 29 年度における目標を 64%以上とし、入院後 1 年時点の退院率については平成 29 年度における目標を 91%以上とすることを基本とする。</p> <p>また、長期在院者数については平成 29 年 6 月末時点の長期在院者数を平成 24 年 6 月末時点の長期在院者数から 18%以上削減することを基本とする。</p> <p>これと併せ、医療計画における基準病床数の見直しを進める。</p>	<p>1 年未満入院者の平均退院率を平成 29 年度末に 76%とすることを目標とする。</p> <p>(埼玉県地域保健医療計画(平成 25 年度から平成 29 年度)における精神科病院入院患者の退院にかかる目標と同じ目標値とする。)</p> <p>「入院後 3 か月時点の退院率」、「在院期間 1 年以上の長期在院者数」については設定しない。</p>

第四期目標

項目	数 値	考 え 方
【目標値】平成 29 年度末の 1 年未満入院者の平均退院率	76%	埼玉県と同様の考え方による

第四期実績 (中間)

項目	数 値	考 え 方
【目標値】平成 28 年度末の 1 年未満入院者の平均退院率	%	埼玉県と同様の考え方による

ちいきせいかつしえんきよてん せいび
(3) 地域生活支援拠点の整備

国基本指針の考え方	埼玉県の考え方
平成 29 年度末までに各市町村又は各圏域に少なくとも一つを整備することを基本とする。	「地域生活支援拠点」の役割や機能等が具体的に示されていないため、現時点では県の考え方を設定しない。

本市では、埼玉県の動向を注視するとともに、自立支援協議会等において地域生活支援拠点の機能や整備の方向性を検討し、平成 29 年度までの整備を目指します。

第四期目標

平成 29 年度末時点 設置

第四期実績（中間）

平成 28 年度末時点 未設置

ふくししせつ いっぱんしゅうろう いこう
 (4) 福祉施設から一般就労への移行

国基本指針の考え方	埼玉県の考え方
<p>平成 24 年度の一般就労への移行実績の 2 倍以上とすることを基本とする。</p> <p>また、当該目標値を達成するため、就労移行支援事業の利用者数及び事業所ごとの就労移行率に係る目標値を設定することとし、就労移行支援事業の利用者数については、平成 29 年度末における利用者数が平成 25 年度末における利用者数の 6 割以上増加すること、事業所ごとの就労移行率については、就労移行支援事業所のうち、就労移行率が 3 割以上の事業所を全体の 5 割以上とすることを目指すものとする。</p>	<p>平成 24 年度の一般就労への移行実績を 3 割以上増やすことを基本とする。</p> <p>また、当該目標値を達成するため、就労移行支援事業の利用者数及び事業所ごとの就労移行率に係る目標値を設定することとし、就労移行支援事業の利用者数については、平成 29 年度末における利用者数が平成 25 年度末における利用者数の 6 割以上増加すること、事業所ごとの就労移行率については、就労移行支援事業所のうち、就労移行率が 3 割以上の事業所を全体の 5 割以上とすることを目指すものとする。</p>

第四期目標

項目	数値	考え方
平成 24 年度の一般就労移行者数	—	平成 24 年度に一般就労に移行した者の数
【目標値】平成 29 年度の一般就労移行者数	3 人	平成 29 年度において一般就労に移行する者の数

項目	数値	考え方
平成 25 年度末の就労移行支援の利用者数	9 人	平成 25 年度末において就労移行支援を利用していた者の数
【目標値】平成 29 年度末の就労移行支援の利用者数	15 人	平成 29 年度末において就労移行支援を利用している者の数

第四期実績（中間）

項目	数値	考え方
【実績値】平成 28 年度の一般就労移行者数	12 人	平成 28 年度における一般就労に移行者数

項目	数値	考え方
【実績値】平成 28 年度末の就労移行支援の利用者数	23 人	平成 28 年度末における就労移行支援の利用者数